

# 令和元年度 授業・家庭学習に関するアンケート結果

【期間:2月12日(水)～2月18日(火)】

宗像市立大島学園 学力向上コーディネーター

○すべての項目において成果指標を3.3と設定。

## 【小学部】

### 授業アンケート

### 家庭アンケート

|        | 1年  | 前    | 2年  | 前    | 3年 | 前 | 4年  | 前    | 平均  |                           | 1年  | 前   | 2年  | 前    | 3年  | 前  | 4年  | 前   | 平均   |
|--------|-----|------|-----|------|----|---|-----|------|-----|---------------------------|-----|-----|-----|------|-----|----|-----|-----|------|
| 挨拶     | 3.9 | -0.1 | 3.9 | 0.1  | 4  | 0 | 3.5 | 0.3  | 3.8 | 家庭学習                      | 26  | 3   | 25  | -15  | 52  | 13 | 43  | -2  | 36.5 |
| 予習     | 3.9 | -0.1 | 3.9 | 0    | 4  | 0 | 3.3 | -0.4 | 3.8 | TV等                       | 56  | -35 | 56  | -27  | 94  | -2 | 150 | 92  | 89.0 |
| 発表     | 3.8 | -0.2 | 3.9 | 0.1  | 4  | 0 | 3.6 | 0    | 3.8 | 確認                        | 3.7 | 0.4 | 3.8 | -0.2 | 3.2 | 1  | 3.1 | 0.1 | 3.5  |
| 説明が楽しい | 3.8 | -0.1 | 3.9 | -0.1 | 4  | 0 | 2.8 | -0.1 | 3.6 |                           |     |     |     |      |     |    |     |     |      |
| 良さ発見   | 4   | 0    | 3.8 | -0.2 | 4  | 0 | 3.2 | -0.2 | 3.8 |                           |     |     |     |      |     |    |     |     |      |
| できた    | 4   | 0    | 3.8 | -0.1 | 4  | 0 | 3.8 | 0.3  | 3.9 |                           |     |     |     |      |     |    |     |     |      |
| 復習     | 3.9 | 0    | 3.6 | -0.4 | 4  | 0 | 3.4 | -0.1 | 3.7 | 『確認』は、3段階です。(○:4、△:3、×:2) |     |     |     |      |     |    |     |     |      |

- 授業アンケート:1・2・4年生においては、前回のアンケートと比べて低くなっている学年があるものの、どの項目とも成果指標の3.3は超えていて、児童の自己評価は高い。  
4年生は「自分の考えを説明したり、書いたりするのは楽しい」の項目が成果指標に達していない。前回からの評価よりも低くなっているため、説明することが大切なのかを考えさせたり、自分の言葉で説明したことが友だちに理解してもらえた達成感を味わわせたりするような活動や手立てを講じていく必要がある。
- 家庭アンケート:1・2・3年生においては、家庭での学習時間が「学力向上プラン」に示した目標時間に達していて頑張りが見られる。4年生は家庭学習の時間が「学力向上プラン」に示した目標時間に若干達していない。目的意識を持たせ目標時間を意識して取り組む習慣を培っていったり、家庭学習の宿題の量を増やすなどして取り組ませたりする。TV等の時間が多い学年は、家庭での時間の使い方の指導や保護者会で話題にし改善を図る必要がある。「家庭の保護者の確認」が低い学年についても、児童の家庭学習の様子を短時間でも見てもらったり、宿題終了後の内容確認をしてもらえよう各家庭に喚起し、改善を図る必要がある。

## 【小学部・中学部】

### 授業アンケート

### 家庭アンケート

|        | 5年  | 前   | 6年  | 前    | 7年  | 前    | 8年  | 前    | 9年  | 前 | 平均  |                           | 5年 | 前   | 6年 | 前   | 7年  | 前    | 8年 | 前  | 9年  | 前   | 平均   |
|--------|-----|-----|-----|------|-----|------|-----|------|-----|---|-----|---------------------------|----|-----|----|-----|-----|------|----|----|-----|-----|------|
| 挨拶     | 3.8 | 0.3 | 3.4 | 0    | 4   | 0.1  | 3.8 | 0.3  | 4   | 0 | 3.8 | 家庭学習                      | 84 | -11 | 45 | -18 | 116 | -7   | 87 | 21 | 129 | -43 | 92.2 |
| 予習     | 3.1 | 0.1 | 2.5 | -0.4 | 2.7 | -0.4 | 3.6 | -0.1 | 3.8 | 0 | 3.1 | TV等                       | 75 | 30  | 53 | 3   | 62  | -15  | 78 | 17 | 41  | 5   | 61.8 |
| 発表     | 3.8 | 0.7 | 3.2 | -0.2 | 3.8 | 0.3  | 3.8 | 0.1  | 4   | 0 | 3.7 | 確認                        | 4  | 0   | 3  | 0   | 3.5 | -0.2 | 2  | 0  | 3.9 | 0.4 | 3.3  |
| 説明が楽しい | 3.9 | 0.6 | 3   | -0.4 | 3.8 | 0.4  | 3.8 | 0.1  | 3.8 | 0 | 3.7 |                           |    |     |    |     |     |      |    |    |     |     |      |
| 良さ発見   | 3.1 | 0.1 | 3.1 | -0.2 | 3.8 | 0    | 3.8 | 0.1  | 4   | 0 | 3.6 |                           |    |     |    |     |     |      |    |    |     |     |      |
| できた    | 3.9 | 1.4 | 3.2 | -0.3 | 3.8 | 0    | 3.8 | 0.1  | 4   | 0 | 3.7 |                           |    |     |    |     |     |      |    |    |     |     |      |
| 復習     | 3.9 | 1.4 | 3.4 | -0.5 | 3.6 | 0    | 3.7 | 0    | 4   | 0 | 3.7 | 『確認』は、3段階です。(○:4、△:3、×:2) |    |     |    |     |     |      |    |    |     |     |      |

- 授業アンケート:6～9年生においては、成果指標の3.3をほぼ、どの項目でも超えていて、児童・生徒の自己評価は高い。「予習をして、授業をうけた」の項目で5～7年生が成果指標を超えていないので、予習して学習への見通しを持たせる大切さや学習する内容で、どんな部分自分が不十分なのかを事前に整理しておく大切さを指導していく。5年生においては授業や家庭学習を通して、「できた・分かった」「家庭での復習」が前回の評価から大きく上がっている。各教科の先生方のていねいな指導が行われているものと言える。
- 家庭アンケート:5・7年生においては、家庭での学習時間が「学力向上プラン」に示した目標時間に達していて頑張りが見られる。6・8・9年生は、家庭学習の時間が達していない。4年生同様に目標時間を意識して取り組む習慣を培っていく。「家庭の保護者による確認」が低い6・8年生においては、学習の定着には家庭学習が不可欠であることを家庭に理解・協力してもらう喚起をしていく。

## 【全体考察】

- 授業アンケート:成果指標の3.3に達していない項目がある学年もあったものの、おおむね児童・生徒の自己評価は高い。児童・生徒のアンケートにおける自己評価の高さを、教師や保護者が受容・承認し、激励しながら確実な学習の定着へと結びつけていく。
- 家庭アンケート:「家庭学習の確認」をしていただいている家庭は多い。保護者の見届けと賞賛が学習の定着につながることを保護者会で伝え、家庭学習の充実を図っていく。  
TV等の時間に関しては、家庭学習の時間、睡眠の時間等を考え1時間以内を目安とするよう助言していく。また、スマホ・タブレット等の使用時間もPTAで連携して「決まり」を設定していく。